取扱注意 学校給食等の食物以外の原因物質を起因とするアレルギー発症報告書(第1報)

報	告	年	月日		令和1年11月5日			時間	17:	0 0	現在
		告		学校名等 ◎◎中学校				職・氏名	校長 ◇◇	$\Diamond \Diamond$	
報			才	電 話	000-000-000	0	メール	000@xxx. xx			
				ファクス	000-000-000	0	教育事務所担	旦当職・氏名	◎◎ ☆☆		
_				令和1年11月			/頃				
事;	故 多	雀生	場所	校舎周囲ラン	ノニングコース	ス			学校管理下	✓ 管理下	□ 管理外
				氏名 (年齢)	00 00	〇 (13歳)	学年・クラス	2年	1組	性別: ⑤男	子 〇女子
	指導	生活 算表 成切		発症時点の 作 成 状 況		管理指導表に代わ	つるものを作成		ックした その名称		
	「発症時』 成状況」 <sup>-</sup> 作成にチ した場合、 不要			医師の診断書	□有 □無	直 近 作 成年 月 日			直近面談年 月日		
_		٠.	原因物質								
				緊急時処方薬	□内服薬	□抗ヒスタミン	′ □ステロイド	□ その他	□Iť	ペンR	□なし
未		にチ	エツー	保管場所							
			記				ŋ		配慮不要	──保護者了解	 済み □ その他
				アレルギー 対 応	対応内容				その他の場合		
				_	対応年月日						
∞ .	. <del></del>	500	₩ <b>.</b>	ハチ							
発症原因物質  原因物質の対応						□ あり	□配慮不要	☑初発			
発え			及て	が少しあり位13:30 顔面13:40 養護	みに、校舎周 木んでいた。 ・首筋のかゆ。 数論の問診かり 数頭がすぐにす	みを感じたた。 ら、「ハチ刺	め、本人が直 され」による	接保健室に来 症状の可能性	室した。		
運	動	の	有 無	₹ □有 ☑無	運動時刻		内容				
内	服	薬	投 与	有 少無	投与時刻		対応者	<ul><li>校長等</li><li>★護教諭</li></ul>	■ 教頭 ■ その他教職員	□ 学級担	任
							H=#	==	I-r	A	/ mass C2
エヒ	ピペ:		} <b>.</b> ±	□有 ☑無	実施者	□本人 □校長等 □教頭 □学級担任 □養護教諭 □その他教職員					
			<b>注</b> 身	注射時刻	<del>1</del> ± □1, ± <u>1</u>	□ 校長等 □	教頭 学	級担任養詞	獲教諭 □その付	也教職員	
					補助者						
	院	: 搬		☑有 □無	搬送先	○○病院			搬送先到	引着時刻	14:15
				搬送方法	✓ 救急車 🗌	タクシー 数	職員自家用車[	その他	その他の場合		
					□   □   □   □   □   □   □   □   □   □						
病			ひ 這	対応者					自家用車で病	院へ	
		173	~	連絡者			学級担任		の他教職員	1211 0	
					教頭□□◇◇が校長の指示を受け救急車要請した。						
				ま 奴 吐力					12.52		
				連絡時刻	13:40	到着時刻	13:47	出発時刻	13:53		-

				来氏い						
治療内容·処置 対 応 · 経 過	○○病院にで	<ul><li>、点滴治療を受け、症状が回復したため、夕方保護者とともに帰</li></ul>	をした。							
入院の有無	□有 ☑無	退院予定日	帛宅							
	した	☑ しない □ 学校医 連絡時刻 □ 主治医	連絡時刻							
学校医・主治医	連絡者	□校長等 □教頭 □学級担任 □養護教諭 □その他教職員								
等への連絡										
	指示内容									
運動誘発性	☑有 □無									
	回 顔面·目· ロ·鼻の症状	□ 顔面の腫れ □ 目のかゆみや充血 □ まぶたの腫れ	70							
		□〈しゃみ・鼻水・はなづまり □ ロの中の違和感(イガイガ感) □ 唇の腫れ	発症時刻							
	✓皮膚症状	☑ じんましん→ ☑ 局所 □全身 ☑ かゆみ・赤み→ ☑ 局所 □全身	発症時刻	13:30						
	消化器 症 状	腹痛   吐き気	発症時刻							
		□嘔吐→								
アレルギー症状		□下痢→ □1回 □2回 □3回 □4回 □5回以上								
	一 呼吸器	□声のかすれ □咳 □ゼーゼー・ヒューヒュー(喘鳴) 犬が吠えるような咳	70 + 71 + 11							
	└─」症 状	□息苦しさ □呼吸困難	発症時刻							
	全身症状	意識→ 朦朧 喪失 □ぐったり □尿・便を漏らす	2% c+ n+ +u							
		□脈が触れにくい	発症時刻							
	その他の 観察事項		発症時刻							
		□ 校長等 □ 教頭 □ 学級担任 □ 養護教諭 □ その他教職員								
	連絡者		連絡時刻	13:45						
	= 2 00 0 0+	□□◇◇ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	7.0/4.0/4.4	にはいて						
ᄱᇕᆠᇫᇰᅬᄼ	説明日時	11/10 н р.с-91-91/1 — —	その他の場合	病院にて 						
保護者への対応	説 明 者									
		教頭□□◇◇、養護教諭△△○○								
	説明状況	発症時の状況及び病院搬送までの経過について説明を行った。	<b>みび病院搬送までの経過について説明を行った。</b>							
	ハチを発見し	 」た場合及びハチに刺された場合の対応について学級指導を行った。								
在校児童生徒等への対応										
	校舎周囲の環境について定期的に点検し、蜂の巣を発見した場合は適切に処理を行う。 ハチ刺されの場合の対応について、アナフィラキシー対応を念頭に職員の共通理解を図る。									
再発防止策等										
備考										

<sup>※</sup> 緊急時の場合は、手書き及び口頭により報告してください。また、保護者へ文書を配付した場合、添付してください。